

外来

外来は、診療部門・救急部門・検査部門で構成されており、外来スタッフはローテーションによって、全ての部門に対応できるように日々研鑽を行っています。

また、高齢者・慢性疾患患者の増加・在宅医療の推進・平均在院日数の短縮化等の背景をうけ、日帰り手術やがん化学療法など高度な治療も外来で受けられるようになり、外来看護に求められるものも変化してきています。

患者さまが安心して、安全な医療が受けられるよう支援し、さらに他部門と連携をとり、疾病を持ちながら地域で生活をしている患者さまの在宅医療を支えるため、継続看護にも力を入れています。

